



三春中学校だより

第 53 号

発行日 令和 2 年 1 月 2 8 日

発行所 三春町立三春中学校

電話 0247-62-2181 F A X 0247-62-6978

E-mail miharu-j@fcs.ed.jp

【教育目標】『三春に暮らす生徒一人ひとりに、将来に対して喜びと生きがいのある人生を主体的に創造する力を育み、地域に信頼され、ひいては、国際社会に貢献できる人材を育てる』

【プロから学ぶ！ ～木工、調理実習に取り組みました。～】

1月24日(金)の3・4校時、3階技術科教室において、特別講師をお迎えし1年生の木工の授業を行いました。本校作業員でもある佐久間正さんからさまざまなご指導をいただきつつ、いくつかの選択肢を設けて本やCDなどを入れる物置作りで、プロの大工さんである佐久間さんからノコギリの使い方や曲尺・カンナの扱い方などを教えていただきました。



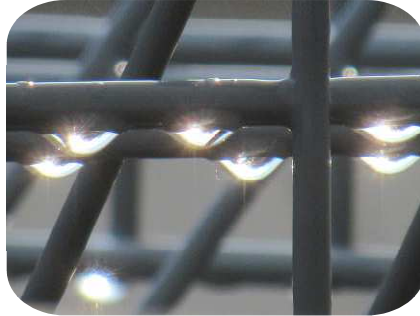
隣の家庭科教室では、ポテトサラダの調理実習の最中でした。こちらは教え方のプロの先生から説明を受けた後、班に分かれてジャガイモの皮むきなどに挑戦していました。



学校では、さまざまな学びをとおして、社会で自立できる人材育成に取り組んでいます。

【時々“おやっ”と思うときがあります！ ～7つの輝きと3つの光輪が写りました。～】

校門で過ごす時間はとても楽しい時間です。一人ひとり登校してくる子どもたちとあいさつを交わし、送迎のご家族ともあいさつを交わすこともできます。年に一・二度ですが、「ありがとうございます。」「ご苦労様です。」の言葉をいただくこともあります。



この日はフェンスにたまらずに朝の光が閉じ込められ輝いてとてもきれいでした。桜の枝にもしずくがたまり、それを撮影すると光の輪が3つ写っていました。見ようとしないと見えないものです。子どもたち一人ひとりのがんばりや苦しきなど、しっかりと意識してみてください。

【子どもたちと“共に”あるということ！ ～毎日、校旗は掲揚台に掲がります。～】

毎朝、生徒会の子どもたちが校庭にある掲揚台に校旗を掲揚してくれています。3年前に私が三春中学校に赴任してからずっと続けている活動です。



授業参観の朝も生徒会役員の生徒さんが校旗の掲揚と降納をしてくれました。朝は授業に遅れてはなるまいと校旗掲揚の後、駆け足で校舎に戻っていきましたが、寒い中、本当にたいへんです。

私も“共に”たいへんさを味わってみようと、かわりに校旗を掲揚させていただきました。この日の朝は天気はよかったのですが、気温は氷点下、冷たい風も強く吹く日でした。風に吹かれる掲揚台のひもに校旗のひもをくくりつけるのですが、校旗は風に吹かれてじっとしていないし、寒さで手はかじかんでひもを結ぶという細かな作業がなかなか進みません。こういう作業を毎日毎日やってくれていたんだなあ、その“たいへんさ”を身をもって体験したからこそ、心から“たいへんだなあ。”と思いましたし、“毎日ありがとうね。”という気持ちに心からなりました。

これからも子どもたちと“共に”いろいろなものを体験し、“共に”抱えながら、“共に”悩みながら、それでもがんばって登校してくる子どもたちと校門であいさつを交わしたいと思います。

【給食試食会への参加ありがとうございました！ ～「おいしくいただきました。」～】

1月25日（土）の朝は寒かったけれど爽やかな日でした。すっきりと晴れ渡った空には1本の飛行機雲が伸びていました。授業参観等に先立って、その日の12：30からは本校ランチルームにおいて『給食試食会』を開催しました。12名の保護者のみなさんの参加をいただき、はかりでご飯の重さを量りながら、1食330円の給食のお味を確かめたり楽しんだりしていただきました。

この日のメニューは、主菜の鶏肉のネギソース、副菜の白菜とリンゴのサラダ、汁物はけんちん味噌汁、主食のご飯、そして、牛乳でした。おいしい給食を味わっていただけましたでしょうか。



【ご多用の中、授業参観・学年懇談会においでいただきありがとうございました！】

1月25日（土）は今年度最後の授業参観・学年懇談会の日でした。町の駐車場を埋め尽くすほどのご来校をいただき授業を参観、懇談会にもご参加いただきました。生徒も教員も日頃より若干気合いの入った雰囲気でしたが、今年度1年間の子どもたちの成長ぶりをご覧いただきました。

学年懇談会では、各学年の子どもたちの様子や次年度にむけて考え取り組んでいかなければならないことなどについて学校と保護者のみなさんが共有する場となりました。

ご多用の中、三春中学校へおいでいただきありがとうございました。残り2ヶ月、そして、次年度どうぞよろしくお願いたします。



【安全・安心な学校づくりにむけ全力で取り組んでまいります！】

学校生活の最優先事項は、“安全・安心”です。いじめや嫌がらせ、けがや病気に無縁の学校づくりをめざさなければなりません。町学校評価アンケートの【設問7】『学校は命の尊さや社会のルール・マナーを身につけさせる指導を行っている』への肯定的評価は92.2%、【設問14】『学校では生徒の安全に関する適切な指導が行われている』へは96.4%の肯定的評価をいただきました。しかし、この項目に関しては100%が原則です。今後も学校が安全・安心な場であり続けますよう全力を傾けてまいります。

